



らいぶらいい



倉吉北高図書館
2024.10.10



読書週間 10/27~11/9 「この一行に逢いにきた」

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり、第1回「読書週間」が開かれました。

今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらおうきっかけとなることを願っています。

あなたの「一行」を大募集！

今まで読んだ本の中で、感銘・感動を受けた一行、セリフを募集します。
指定の用紙に記入して、図書館までお寄せください！
ご記入いただいた用紙はそのまま掲示することをご了承ください。

新着図書

図書館では様々な分野の本を購入しています。ぜひ、棚を眺めに来てください。きっと面白そうな本が見つけれられるはず！リクエストもお待ちしています！

分類	本の題名	著者など
小説	幽霊を信じない理系大学生、霊媒師のバイトをする	柞刈湯葉
	ジンが願いをかなえてくれない	行成薫
	プーさんの戦争	リッツ・マリックほか
	キーパー Keeper	マル・ビート
	天国から始まる物語	ガブリエル・ゼウイ
世界文学館 21世紀少年少女	ギリシア神話 ロビン=フッドの冒険 ロミオとジュリエット	講談社
	ガリバー旅行 ロビンソン漂流記 宝島 クリスマス キャロル	
	シャーロックホームズの冒険 若草物語 小公子	
	トム=ソーヤの冒険 あしながおじさん 黒猫・黄金虫	
	赤毛のアン 飛ぶ教室 アルプスの少女 ああ無情	
	三銃士 十五少年漂流記 イワンの馬鹿	
	ドン=キホーテ クオレ 西遊記 三国志	
マンガ	しょせん他人事ですから とある弁護士の本音の仕事 ①~⑥	左藤真通原作
絵本	生きる	谷川俊太郎
	芥川龍之介の桃太郎	芥川龍之介
	もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ
	ちょっぴりながもちするそうです	ヨシタケシンスケ

上記以外にもたくさんあります！ぜひ図書館においでください。



伊能忠敬 10/21 日本地図作成開始

江戸時代の終わりごろ、「大日本沿海輿地全図」という地図が作られた。海岸線に沿って、日本列島の形を表した図だ。その地図は、伊能忠敬とスタッフによる実測によって作成され、日本初の地図となった。

この地図は「伊能図」とも呼ばれ、誤差が少なくとても正確だったため、昭和のはじめまで使われていた。

驚くべきは、伊能忠敬が55歳から地図を作成するため測量に出たこと。千葉県に生まれた忠敬は49歳まで商売をしており、家督を長男に譲った後50歳で江戸に出て、天文学者高橋至時たかはしよしときの弟子となった。当時すでに地球が丸いことは知られていたが、大きさは誰にも分っていなかった。師匠の至時のためにも地球の大きさを調べたい、と思ったのが測量のきっかけであった。1800年4月、まずは江戸から蝦夷地（北海道）に向けて歩いて測量を始めた。その後幕府から地図作成の任命を受け17年間にわたり、日本を10分割して測量を続けた。忠敬は73歳で亡くなったが、遺志を継いだ者たちで地図を完成させた。

現在、伊能大図第3巻（近畿中国四国）を展示中！

【関連図書】「伊能忠敬 歩いてつくった日本地図」国松俊英著 岩崎書店
「世界の伝記 NEXT 伊能忠敬」集英社
「伊能図探検」河出書房新社編集部編 河出書房新社

伊能忠敬、測量のため旅に出る＝冒険!?

これら図書館で
展示中！

ということで、冒険した人や冒険のお話の本を集めてみた。

「やった。」「コロンブス」「秘島図鑑」「図書館ウォーカー」「ふしぎの国のバード」
「葉っぱのフレディ」「おくのほそ道」「ガリバー旅行記」・・・

その中で、清水浩史著「秘島図鑑」河出書房新社を紹介しよう。

日本は海に囲まれており、大小様々な島が多数ある。著者の清水浩史さんが、その島々を厳選し、「秘島」を紹介しているのが、この本だ。

「秘島」とは・・・①リモート感がある。②孤島感がある。③もの言いたげな佇まい。④行けない。一般交通機関がない。⑤住民がない。⑥知られざる歴史を持っている。と定義している。写真と共にその島の歴史や現在の状態などを詳しく説明していて、秘島好きにはたまらない一冊と言えよう。その中の1つ「南波照間島」は日本最南端に位置する島、波照間島のさらに南にあるという伝説の島。現在確認できないが、島の存在が歴史的事実として明記されている。また「西之島」は海底火山の噴火活動が繰り返され、島の成長が続いている。ぜひ「秘島図鑑」手に取って開いてほしい。

現実に行けなくても、こうして本の中で冒険できる。それが本の良さである！